

令和7年4月20日執行

糸魚川市長選挙公報

糸魚川市選挙管理委員会

4月20日(日)

市議・市長選の投票日です

- * 4月20日の投票は、記号式で行われます。投票しようと思う候補者1名だけ「○をつける欄」に「○」を書いてください。
- * 期日前・不在者投票は記名式で行われます。投票しようと思う候補者1名の氏名を「候補者氏名」欄に書いてください。

人口減でも幸せに暮らせるまちづくり

まちづくりの新しい概念 **縮充**

「縮小」と「充実」から構成されます。社会、地域、生活が縮小していく事を悲観的に捉えるのではなく、その中で自らの生き方や暮らし方を模索していく姿勢が重要です。地域の魅力を高めて充実した社会を目指していくことが目標となります。

- 子育て・教育について**
 - 学校再編を進めながらも、地域の教育力を高め、少子化に対応した効率的で質の高い教育体制を構築します。
 - 産後ケア・保育環境を充実させ、共働き世帯の支援や子どもたちの健やかな成長を後押しします。
 - 多様化する学びの環境整備や、地域の特色を活かした教育プログラムを導入し、次世代を担う人材を育成します。
- 働く現役世代について**
 - 第一次産業を基盤とした地域資源の最大活用を図り、観光資源の整備やふるさと納税を活用した財源確保に取り組みます。
 - 交通網を活かした交流人口や活動人口の増加を促し、糸魚川の魅力を発信して雇用機会を創出します。
 - 地域経済循環の推進や創業支援を強化し、若い世代が地元で定着できる環境を整備します。
- 高齢者の介護・医療について**
 - 高齢者が安心して暮らせるまちづくりを推進します。総合病院の在り方やクリニックの存続を通じて、地域医療体制を維持・強化します。
 - 高齢者が社会とつながりを持てるよう、地域活動の場を増やし、生きがいを感じられる支援策を強化します。
 - 防災対策を充実させ、災害時の高齢者支援体制も構築していきます。



久保田いくお

昭和33年2月生まれ
県立糸魚川高校、順天堂大学体育学部体育学科卒業
1980年〜新潟県教諭(糸魚川高校10年含む)に赴任
第64回トキメキ新潟国体競技力向上対策本部、国民体育大会、天皇杯皇后杯獲得、総合優勝を果たす
県立海洋高校校長(4年)
2014年〜(歴任)官通携、キャリア教育の推進、内閣総理大臣表彰
海洋立国推進功労者賞
2018年 糸魚川市産業官推進企画幹事
2019年 新潟食料農業大学客員教授称号授与
2023年 寺島区 区長
2024年 順天堂大学校友会新潟県支部長

駅北子育て支援複合施設 建設の見直し

年間維持費用10年で5億円は市が負担

本当に市民の声を聞いて進めたのか?

見直しや再検討の方針のもと、機能面や運営面に市民の声を反映させるため、再議論を行うべきです。市民の思いを反映した、複合的な機能を持つ有効な施設として再検討する必要があります。

一市民一 あなたの声で、新しい糸魚川。

久保田いくお

もっとよくなる糸魚川 未来を魅みせる。

衰退を受け入れるか。それとも前に進むのか。

文化・芸術の拠点へ

- 市振小跡地を文化・芸術の拠点へ
- Park-PFIを推進
- 生活道路の整備
- 下水道の耐震化促進

行財政改革推進

1期4年ごと約1,130万円 市長退職金カット!!

学校給食費の無償化 小規模特認校の設置 全天候型の施設整備

糸魚川総合病院を全面バックアップ

訪問診療やオンライン診療の充実で糸魚川の負担軽減

このままだと... 赤字拡大 倒産

糸魚川総合病院



プロフィール

無所属 **34** 歳

●夫と男の子2人の4人家族
●平成2(1990)年6月 木浦(旧能生町)生まれ、能生在住 ●祖父は、旧能生町長を6期24年務めた故伊藤仙太郎学歴/木浦小・能生中・高田高卒 日本大学商学部中退
趣味/裏千家茶道歴14年、「宗麗」

前NPO法人すいみい代表
元糸魚川総合計画策定委員
糸魚川市議会議員(1期)
総務文教常任委員会 副委員長
自民党新潟県連青年局青年部副幹事長
能生商工会業、サービス部会 運営委員
木浦保育園保護者会長 ※退任済み含む

好きな時に好きな場所へ
免許返納後の移動手段確保
コミュニティバス 乗合タクシーの拡充

糸魚川中央ロータリークラブ

横山ひとみの5つの政策

糸魚川市がこの先も「糸魚川市」であるために、真の意味での自立(自律)を目指す

- 1 医療・健康・福祉**
 - 市民が安心して暮らせる地域医療体制と福祉施設の維持、確保
 - 地域医療構想における糸魚川総合病院の役割への支援
 - 地域包括ケアシステムの充実(確かな情報と人材で高齢者、障がい者・障がい児福祉を支える)
- 2 産業・経済**
 - 地域全体の所得向上と労働力確保(経済の更なる循環と消費拡大)
 - 全世代型人材センターの設立(若い世代から高齢世代までのキャリアステージ、障がいや特性に合わせた社会参加を可能にするしくみづくり)
 - 子育て世代が安心して働ける環境づくり
- 3 教育・文化・観光**
 - 未来を担う子どもたちへの投資(遊びと教育、文化活動で心育てる)
 - 豊富な自然の中で安全な外遊び環境を整備
 - トラブルに負けない「心の強さを持った糸魚川の子」を育む
 - 糸魚川でしか楽しめないものを国内外へ発信(交流人口、関係人口の拡大)
- 4 行財政改革**
 - 10年後を見据えた公共施設のあり方を検討
 - 行政組織横断型政策局の設置(官民連携)
- 5 防災減災・農林水産業**
 - 国県との連携強化による国土強靱化あり方を検討
 - 災害から市民の命を守る公共インフラの点検と整備
 - 国土としての農林水産業を守る工夫(耕作放棄地、荒廃する山林の活用)

対話と協調で糸魚川の強みを次世代へ



横山ひとみ

1965年 糸魚川市早川生まれ(59歳)
1984年 県立糸魚川高等学校卒業
1986年 駒沢女子短期大学卒業

《資格》
●幼稚園教諭 ●保育士 ●介護福祉士 ●社会福祉士
●成城心理コミュニケーション協会プロフェッショナル講師

《議会での役職経歴》
令和3年6月〜令和5年5月 総務文教常任委員会 副委員長
令和5年6月〜現在 副議長
令和4年度・令和6年度予算審査特別委員会副委員長

横山ひとみさんと強く連携します!!

新潟県知事 花角 英世
新潟県議会議員 中村 康司
糸魚川市長 米田 徹

SNS URL

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。)